



社協だより

編集
発行

社会福祉法人松山市社会福祉協議会 〒790 - 0808 松山市若草町8 - 2
TEL 089 - 941 - 4122 FAX 089 - 941 - 4408 ホームページアドレス <http://www.matsuyama-wel.jp/>



第13回福祉センターまつり ほほえみ&ふれあい◎2日間



詳しくは本誌にて...



在宅介護支援センター展 同時開催



Menu

土居会長インタビュー
 在宅介護支援センター展
 ボランティアセミナー
 福祉センターまつり
 老化予防の食事
 「1.17四国からKOBEへ“灯り”を。」
 まつやま2004

防災キャンペーン
 生きがいデイサービス「あらたま苑」
 家事援助サービス事業紹介
 「困ったなあ...」にお応えします
 介護保険豆ちしきVOL.9
 社協会員へのご加入を
 共同募金実績報告

土居俊夫会長インタビュー



松山市社会福祉協議会 会長室にて

Q 福祉分野では、新しい制度が次々と施行され、変革の時代を迎えておりますが、この時期に松山市社会福祉協議会の事業を進めていく上で、どのような考え方をもちかお聞かせください。

A ご承知のとおり、介護保険制度や支援費制度の導入等、社会福祉のあり方が、措置から契約に移行しております。

また、地域福祉の推進役として位置づけられた社会福祉協議会は、ますます公共性の高い役割を担うこととなり、社会的にも、極めて重要なものとなってきております。

本会におきましては、「全ての人が安心して生活できる福祉社会」を実現するため、地域福祉活動や在宅福祉をはじめとして、様々なサービスを積極的・効率的に企画・実施していくべきだと考えております。

したがって、地域福祉を総合的に推進していくためには、様々な関係機関・団体等との連携が必要ですが、何と云っても地域の方々の理解と協力が絶対に必要でございます。地域福祉のさらなる充実を図るため、地域の皆様方の一層のご理解とご協力をお願いいたします。

Q 松山市でも市町村合併が進められておりますが、社会福祉協議会は、どのような状況ですか？

A 現在、松山市では北条市と中島町との合併に関し、法定の合併協議会を設立し、慎重に協議を進めているところです。

社会福祉協議会といたしましても、社会福祉法で市町村社会福祉協議会は、一つの市町村を単位として設置されることと定められておりますので、行政の合併区域が変われば、自ずと、社会福祉協議会の組織も統廃合が必要となって参ります。

これまで、事務局レベルで北条市社協さんや中島町社協さんと、様々な角度から具体的に協議を重ねてまいりましたが、合併に向けての準備も整ってまいりましたので、各社会福祉協議会の理事会・評議員会にご承認いただき、二月十八日に合併協議会を設置いたしました。

今後、社会福祉協議会のあり方について、地域の方々が混乱を招くことのないよう、組織・財政・事業等、あらゆる方向から検討を行い、慎重に作業を進めて参りたいと考えています。

Q 最後にになりましたが、健康維持のため普段から心がけていることがございますか？また、最近読まれた本の中で印象に残ったものがありましたらお聞かせください。

A 歩くことだけが趣味ですが、五年前に両足が痺れる病気にかかり、いまでもありません。初期症状を自覚しながらやせ我慢したことがよくなかったようです。老人はちよつとしたケガがもとでまわりに迷惑かけるようなことになりまますから、大事にしなければなりません。

小澤勲氏の「痴呆を生きるということ」(岩波新書)という本に、痴呆を病む妻との暮らしを描いた耕治人という作家の私小説が紹介されています。ガス栓をあげつ放しにしたりする妻について手をあげてしまふ老老介護の夫婦の悲しみが描かれ、胸に沁みます。痴呆の人を介護してわかるのは、患者さんたちが一生懸命に生きているということだと小澤氏は述べています。福祉の仕事にはお世話をしながら「お年よりの心に学ぶ」という姿勢が必要だと思います。

Q 平成十五年五月より会長としてご就任いただいたわけですが、これまでを振り返って、どのような感想をもちましたか？

A 松山市社会福祉協議会は、昭和二十六年の設立以来、地区社会福祉協議会や地区民生委員児童委員協議会をはじめとする、地域の皆さまや行政等関係団体との連携によりまして社会福祉推進の中核的存在として、各種福祉事業に取り組んできたわけですが、五十有余年の歴史の重みを考えますと、責任の重大性を痛感しているところです。

本会の発展と社会福祉の向上を目指し、会長として皆さまのご期待に添えるよう、職務に専心して参りたいと思っております。

『平成15年度松山市在宅介護支援センター展』開催

松山市在宅介護支援センターは、高齢者等の福祉の相談窓口及び介護予防事業等の地域の拠点として、松山市より委託された機関です。この度、在宅介護支援センター事業を啓発し、利用促進を図るために、市内26ヶ所の在宅介護支援センターが協働し、『平成15年度松山市在宅介護支援センター展』を3回開催しました。

まず、1回目は、平成15年9月14日(日)開催の松山市福祉大会に併設し、市民会館大ホール2階入口に展示・相談コーナーを開設、民生児童委員等福祉関係者に対し広報啓発活動を展開しました。

2回目は、11月8日(土)～9日(日)開催の福祉センターまつりに併設し、1階ロビー福祉機器展示コーナーに、両日、展示・相談コーナー、肥満度チェック、血圧測定、呆け老人をかかえる家族の会相談コーナーを開設。また、9日の午後は、1階大会議室にて、高齢者等を対象に健康体操を実施、福祉関係者をはじめたくさんの市民の方々に参加いただきました。

3回目は、平成16年1月18日(日)開催の松山市ボランティアのつどいに併設し、福祉センター1階ロビーに、展示・相談コーナー、肥満度チェック、呆け老人をかかえる家族の会相談コーナーを開設。ボランティアとの交流をはじめ、たくさんの市民の方々に、在宅介護支援センターを広く知っていただく機会となりました。



平成15年度ボランティアセミナー実施報告

ボランティア活動に関心のある方、これから活動を始めようとする方、また、新たな活動の展開を求めている実践者の方々にも幅広く学んでいただくことを目的に始まった講座もあつかわずかになりました。

毎回テーマを変え、現場でご活躍の講師の方をお迎えし開催した講座は、平均50名弱の方の参加をいただき、わきあいあいと楽しく学習しています。この講座を通して、ボランティア活動の楽しさ・奥深さを感じてもらえたのではないのでしょうか。



なぜか表情が楽しそう!!



『救急法』加地先生

講座の様子は、
随時社協の
ホームページに
更新しております。
一度ご覧ください。

平成15年度日赤社資募集実績報告

日本赤十字社松山市地区社資実績額(1月末現在) 50,249,781円

平成15年度日赤社資募集につきましては、おかげをもちまして50,249,781円の社資をお寄せいただきました。ご協力下さいました皆様に、心より厚くお礼申し上げます。

皆様方からお寄せいただきました社資は、日本赤十字社において国際救援活動、災害救護活動、各種講習の普及(救急法・家庭看護法・水上安全法・雪上安全法・幼児安全法)、青少年赤十字の育成、奉仕団組織の拡充、血液事業の推進、医療業務の充実等々さまざまな事業に活用させていただきます。

今後とも日本赤十字社の活動に、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

✦ 日本赤十字社松山市地区

第13回 福祉センターまつり



市町村物産展



輪島功一講演会

日時

平成15年11月8日(土)
平成15年11月9日(日)
10:00~16:00

会場

松山市総合福祉センター



子供グッズフェア

広く市民の皆様へ、松山市総合福祉センターへの親しみと福祉活動に対する理解を深めていただくとともに高齢者、児童、障害者とのふれあいを目的として、第13回福祉センターまつりが開催されました。8日のイベントとしては、市町村物産展をはじめ、身体障害者団体・作業所等によるバザー、松山市視覚障害者協会の方々の協力によるマッサージコーナー、デイサービスの作品展示・販売又、9日には、元プロボクシング世界チャンピオンの輪島功一氏を迎えての講演・写真撮影・サイン会を開催し、その他催し物として、押し花体験・盆栽展示販売・子供グッズフェア・Jazz喫茶など2日間の延べ来館者は、約3,600名と多くの市民の皆様の参加で賑わいました。

老化予防の食事



近年、食生活の中にサプリメントを取り入れる方が増えていること等に着目し、野菜の機能を再確認していただけるよう2つのテーマを設け、講師に管理栄養士の佐藤光子先生をお迎えしての研修会(調理実習)を開催いたしました。

40名の定員を超える多数の応募があり、抽選での参加者と手話通訳者・要約筆記者の協力のもと、福祉センターの調理実習室は色とりどりのエプロンの花が咲きました。

今回は男性や障害のある方の参加も多くありましたが、グループ内で会話もはずみ、協力しながら手際よく調理できていました。

質問コーナーでは、自分の食生活や食品に関する多くの質問が寄せられ、テレビ等からのいろいろな情報を実践し、かえって健康を損ねる場合があるので注意が必要なことや、毎日のことだからエネルギー控えめで野菜をたっぷりとることの大切さが大変よくわかりました。



12月2日(火)

サプリメントを使う前に!

生活習慣病の予防のため抗酸化食品(野菜は抗酸化ビタミンの宝庫)を上手にとりましょう。

食物繊維の摂取は、錠剤や飲み物よりも野菜をよく噛んで食べましょう。



12月15日(月)

適量食べてますか?(血液サラサラの食事)

主食・主菜・副菜をバランスよくとるため、グループ分けしたパンフレットや手を使って目安を表す方法など、とてもわかりやすい内容でした。

みなさん、適量をかかなりオーバーしているようでした 反省。



『1.17四国からKOBEへ“灯り”を。』まつやま2004

去る、平成16年1月16日(金)、17日(土)の両日、愛媛県社協、松山市社協、松山フィランソロピーネットワークの三者主催、松山市立たちばな小学校、愛媛新聞社の二者共催による『1.17四国からKOBEへ“灯り”を。』まつやま2004が松山市立たちばな小学校グラウンドで昼夜にわたり開催されました。

1月17日で、阪神・淡路大震災からちょうど9年目を迎え、震災で犠牲になった方達への追悼と震災を忘れないため、また、後世に語り継いでいくためのイベントでした。

イベントでは、実際に震災のあった17日5:46と16日の17:46には、全ての灯籠ロウソクが点灯され「1.17松山」という文字と灯籠メッセージが幻想的に浮かび上がり、参加された方達でKOBEへ“希望の灯り”を通してメッセージを送りました。

この、『1.17四国からKOBEへ“灯り”を。』は、松山では4回目となりますが、たちばな小学校やるっ子くらぶ、針田町柿の木クラブをはじめ雄郡地区の各団体、地域の皆さん、大勢のボランティアさんの協力により盛大に開催することができました。

ご協力いただきました灯りの募金の一部は、被災障害者支援「ゆめ風基金」に寄付をさせていただきます。また、残りの募金につきましても、愛媛県災害支援民間活動基金に積み立てられ、自然災害や事故が発生した際の緊急救援や復旧に関するボランティアの活動支援資金に当てられます。

みなさまの温かい“灯りの募金”ありがとうございました。



防災キャンペーンに参加しました！



平成16年1月11日(日)、12日(月)にフジグラン松山にて開催された防災キャンペーン(松山市消防局主催)にボランティア相談コーナーとして参加しました。

当日は買い物客を中心に、親子連れからお年寄りまで幅広い層の方々にお立ち寄りいただき、ボランティアの各種相談をはじめ、ボランティアセンターの役割や機能を紹介することができました。特に、来場者に対し、防災とボランティアに関する認識を深めていただくために、防災関連のボランティア活動を紹介するコーナーを設置しました。その中で、災害時のバイクでの救援ボランティアとして活動している愛媛RBのメンバーの方々に救援用のバイク展示やパネル展示などの協力をいただき、また、住宅診断相談コーナーへは、一級建築士の資格をもつボランティアの方に参加協力をいただきました。松山市ボランティアセンターでは、随時、ボランティア相談・登録等を行なっていますので、ぜひお立ち寄りください。



松山市ボランティアセンター

松山市若草町8-3ハーモニープラザ3F
TEL: 921-2141 FAX: 921-8360
e-mail: vc@matsuyama-wel.jp

平成6年7月に産声をあげた『あらたま苑』、12月16日に「10周年記念」が社協関係者・協力会員・スタッフと共に盛大に開催されました事は本当にうれしく、ありがたく思いました。

徳丸会長挨拶のあと、協力会員さんによる『どじょうすくい・カラオケ』、スタッフによる『おてもやん』又、手作りの料理に利用者の皆様は大満足……。

協力会員さんとスタッフで、紅白のおもちをつき、それを袋に入れ、徳丸会長・菅館長・関係者によるお祝いのおもちまきもありました。

利用者のうれしそうにおもちをひろう姿に《地域に根ざしたデイサービス》であることを強く感じました。

今後も『あらたま苑』が、利用者の憩いの場所・ふれあいの場として、地域で末永く続くことを願っております。



家事援助サービス事業

1. 目的

介護保険のサービスを受けられないが、支援が必要な高齢者に、生活支援等のサービスを提供し、自立と生活の質の確保や家族の身体的・精神的な負担の軽減を図ることを目的とします。

2. 内容

利用者に対してホームヘルパー（生活管理指導員）を派遣し、次のサービスを提供します。
日常生活の支援・指導及び連絡調整

3. 利用対象者

市内在住のおおむね65歳以上の独居高齢者や高齢者のみの世帯で、介護保険サービスの訪問介護を利用することができないが、日常生活に支障がある人。

4. 実施方法

実施回数 週1～2回

実施時間 ヘルパーを派遣する時間帯は、午前9時から午後5時までで、1回の派遣時間は2時間までです。

5. 利用料

1時間につき500円。（生活保護受給者は無料）

6. 問い合わせ先

在宅介護支援センター社協 TEL 941 - 7426



「困ったなあ…」にお応えします！

最近、高齢者世帯等で「床下の換気扇の取り付けで……」や「浄水器を売りつけられ……」などの悪徳商法のトラブルの相談や、高齢者の虐待、痴呆等に関する相談が多くなってきています。

このようなお困りの時にも、地域の高齢者等に関する総合相談窓口であるお近くの“松山市在宅介護支援センター”をお気軽にご利用ください。

その他、各種サービスや介護保険制度等さまざまなご相談にお応えしております。ご希望の方には、職員がご自宅にも訪問させていただきます。

“松山市在宅介護支援センター”は、下記のように26ヶ所設置されております。

センター名	所在地	電話
社協(基幹型)	若草町8-2	941-7426
愛寿荘	東方町甲813	963-3856
れんげ荘	東石井町183	958-2020
にぎたつ苑	山西町880-2	951-1199
ベテル	祝谷6丁目1229	926-4515
東松山	高井町1211	970-3761
福角の里	福角町乙69-3	979-3634
ひばりヶ丘	東山町143	927-0252
第二権現荘	権現町甲639-1	978-6670
りつりん	畑寺町丙12-10	932-7007
梅本の里	北梅本町1624-1	975-8077
幸富久荘	富久町412-1	965-1584
ミネルワ	高岡町302-2	972-3888

センター名	所在地	電話
あい	三番町4丁目11-10	947-2735
うらや	中一万町3-22	943-1002
たかはま	高浜町2丁目2232-2	951-4990
松山市医師会	柳井町2丁目85	915-7707
道後	溝辺町乙539-1	977-8585
ていれぎ荘	水尻町405	975-9311
さだもと	竹原町1丁目6-1	948-0196
であい	余戸南5丁目3-18	972-3500
姫原	姫原1丁目1656	926-8355
和泉	和泉北1丁目20-28	935-7002
安寿荘	安城寺町1673-1	978-6930
ごごしま	泊町618-4	961-2939
日浦	河中町甲327-1	960-9211

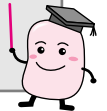
松山市在宅介護支援センターのホームページアドレス <http://www.matsuyama-wel.jp/zaishi>



介護保険豆ちしき

Vol.9

保険料の納め方



保険料を納めて、みんなで介護を支えます

介護保険は、公費と40歳以上の皆さんに納めていただく保険料を財源として運営されています。介護サービスを十分に整えることができるように、そして介護が必要となったときには、誰もが安心してサービスを利用できるように、保険料は必ず納めましょう。

保険料の納め忘れに注意しましょう

介護保険を利用した際の利用者負担は、通常はかかった費用の1割ですが、保険料を滞納していると滞納期間に応じて次のような措置がとられます。

- ・費用の全額をいったん利用者が負担し、申請により後で保険給付（費用の9割）が支払われる形となります。
- ・費用の全額を利用者が負担し、申請後も保険給付の一部、または全部が一時的に差し止めとなったり、滞納していた保険料と相殺されます。
- ・サービスを利用するときに、未納期間に応じて利用者負担が3割に引き上げられます。

保険料の納付が困難な場合は、早めにご相談ください。減免や徴収猶予などができる場合があります。

- ・災害により著しい損害を受けた場合や、生計の中心者の収入が、長期入院や事業廃止などの理由で著しく減少した場合
- ・保険料段階が第2・3段階の方で、著しく生活が困窮している場合
- ・海外に居住している場合や、監獄・労務場等へ入所した場合

詳しくは、松山市役所介護保険課へご相談してください。

保険料担当 TEL 948-6919、又は6966 FAX 934-0815 Eメール kaigo@city.matsuyama.ehime.jp

松山市社協会員へのご加入をお願いします。

個人会員	1口	1,000円
特別会員(団体・施設)	1口	5,000円
賛助会員(事業所・企業)	1口	10,000円

松山市社会福祉協議会では、高齢者や障害者等、地域住民が安心して「暮らし」を続けられるよう、社協会員からの会費等により福祉事業を実施しております。

より充実した福祉事業の継続を図るため、より多くの社協会員を募集し、ご協力をお願いいたしております。下記の皆様をはじめ大勢の皆様に松山市社協会員へのご加入いただきました。誠にありがとうございました。

【個人会員】(敬称略)

相原千波、武知さと子、菊地翠、岡牧夫、高田英夫、松本陽子

【特別会員】(敬称略)

家族支援フォーラム、愛媛医療福祉専門学校、カラオケすずらん、松山市内部疾患障害者協議会、えひめ高齢者運動研究会

【賛助会員】(敬称略)

(有)いわしや医療器、岩田看板広告(株)、(株)クロス・サービス、(有)曾我商会、(有)ナガオ印刷、(株)セトスフードサービス、松山自販機サービス(株)、(有)トクイ医科器械、佐川印刷(株)、セキ(株)、(有)浜田商店、太陽印刷(株)、(株)ゼンリン松山営業所、共立自動車(株)、(株)シマダジムキ、村上モーターズ、愛媛福祉器具、(株)トーカイ、(有)ミトモ・コーセツ、(株)よんやく、(株)ナカフードサービス、三徳電気(株)、原印刷(株)、(株)栄信、カワカミ、四国トラステック(株)、はと観光(株)、三菱鉛筆中国販売(株)、コープえひめ、(有)杉山輪業、南海放送(株)、オカダメガトル(株)、北川保険サービス、(財)愛媛県総合保健協会、上原成商事(株)松山支店、(株)クロダ商会、(株)セイコー社、愛媛メンテナンス(株)、清水建設(株)松山営業所、佐伯ビル管理(株)、愛媛県ビル管理協同組合、愛媛安田(株)、(有)ウィルビィ

地区社協・民生委員の皆様は省略させていただきました。(平成16年1月30日現在)

平成15年度 共同募金運動実績報告

共同募金実績額 87,330,363円
歳末たすけあい実績額 900,000円

松山市共同募金会では、10月1日より赤い羽根共同募金運動を展開してまいりましたが、本年も目標額(71,262,000円)を上回る実績を収めることが出来ました。ご協力を頂きました皆様に厚くお礼申し上げます。

皆様から寄せられました寄付金は、愛媛県共同募金会において社会福祉事業充実のために、県内の社会福祉協議会や民間社会福祉施設及び、福祉団体等に配分されます。今後とも共同募金運動推進のため、より一層のご理解ご協力を頂きますようお願い申し上げます。

松山市共同募金会

共同募金

このまつやま社協だよりは共同募金の配分金で作られています。

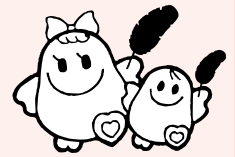
募金方法の種類

寄付をお願いする相手によりいくつかの募金方法があります。

- ・世帯を対象とした 「戸別募金」
- ・「通行人」を対象とし、運動をPRする 「街頭募金」
- ・「企業」を対象とした 「法人募金」
- ・「従業員」を対象とした 「職域募金」

- ・「児童生徒」を対象とし、福祉教育を目的とした 「学校募金」
- ・「各種イベント」による 「興行募金」
- ・「フリーダイヤル」で申し込める 「赤い羽根のテレホンカード募金」
- ・インターネットを通して申し込める 「WEB MONEY募金」
- ・携帯電話で申し込める 「電話募金」

愛ちゃん と 希望くん



中央共同募金会

詳しくは www.akaihane.or.jp/

あなたの声お寄せください。

「まつやま社協だより」では、広く社協の活動を知っていただくため、「社協ってなあに?」と思っているあなたの「声」をお待ちしています。下記までどしどしお寄せ下さい。

〒790-0808 松山市若草町8-2

松山市総合福祉センター内

松山市社会福祉協議会

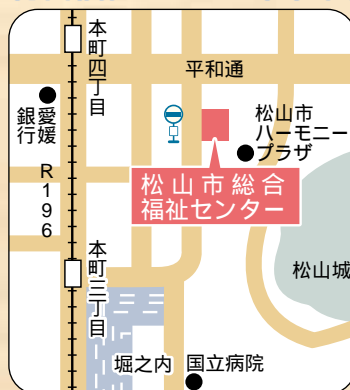
「社協だより」編集担当

TEL 089-921-2111

FAX 089-941-4408

E-MAIL letter@matsuyama-wel.jp

総合福祉センター位置図



編集後記

ありのままの社協の情報を伝える紙面作りを目指します。.....M
最近、空手を習い始め、稽古で汗をかいた後、飲むbeerの味。最高! ...H
福祉ネタを待ってます!
「社協だより」で情報交換しませんか?MK
カルシウムやビタミンB₁・Cなどは
ストレスを感じると大量に消費!N
皆様に読んでいただけるよう、内容の充実を目指して頑張ります。.....S
パソコン・携帯・TVでドライアイ。
原稿切時はタレ目が目。.....T
もっと沢山の方々に読んで欲しく、良い設置場所があれば連絡を!白